



ORPHEUS TWO



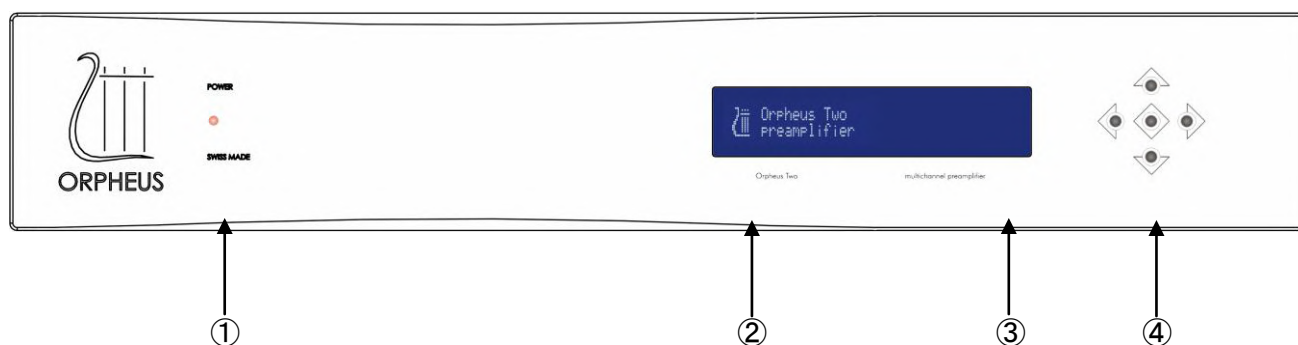
Owner's Manual

目次	ページ	ページ	
1. 初めに	2	7. 録音する	11
2. フロント・パネルの名称と働き	3	8. 入力レベル設定	11
3. リア・パネルの名称と働き	4	9. チャンネル出力レベルの設定	11~12
4. 接続ガイド	5	10. オペレーション・モード選択	12
・ステレオ	5	11. パッシブ・フィルターON/OFF	12
・ステレオ マルチアンプ	5	12. キー・リピートレートの設定	12
・シングル マルチチャンネル	6	13. ディスプレイ表示の輝度調整	13
・デュアル マルチチャンネル	7	14. ナイト・モード	13
5. ディスプレイ/メニュー ストラクチャー	8	15. プリファレンス	13
6. セットアップと操作について		8. 接続一覧表	14
クイック・ガイド		・ステレオ	14
・電源を入れる	8	・ステレオ マルチアンプ	14
・メイン・スクリーン	8	・シングル マルチチャンネル	15
・ボリュームを調整する	8	・デュアル マルチチャンネル	15
・入力を選択する	8	■ 仕様	16
・スタンバイ・モードにする	8	■ 保証について	17
・迷ったら	8		
7. ディスプレイ表示の解説			
1. スタート・アップ ディスプレイ	9		
2. メイン・スクリーン	9		
3. メイン・ボリューム・スクリーン	9		
3a. セットアップ メニュー	9		
4. スタンバイ・モード	10		
5. 入力名称設定	10		
5-1. 入力を選択する	10		
5-2. 文字変更	10		
5-3. カーソルを移動する	10		
5-4. 新名称を決定する	10		

■初めに(INTRODUCTION)

- 本機をご使用になる前に取り扱い説明書をお読み頂き、本機の機能、操作に関し御確認戴けます様、お願い致します。
- 各入/出力を接続もしくは外す際は、必ず電源をお切り下さい。
- リア・パネル上の各ピンコネクタ内部は手をお触れにならぬ様、お願い致します。
静電気が発生すると、本体に重大なダメージを引き起こす可能性があります。
- 本機を直射日光が当たる場所や放熱機器のそば等への設置はしないで下さい。また埃が溜まり易い場所、多湿、極端に温度が下がる、もしくは上がる場所への設置もお止め下さい。
- 多湿、又は水等は、火災もしくは感電等の電氣的なトラブル感電等の原因になります。水濡れ等の危険性がある場所には絶対に設置しないで下さい。また濡れた手で絶対に本機を扱わないで下さい。
- 操作スイッチやノブを扱う際は、強く押さないで下さい。
- 本機のパネルを外したり、御自身で修理をする事は絶対にお止め下さい。感電等の重大なトラブルの原因になります。もし何かの異常が発生した場合は、お買い求めの販売店、もしくは ACCA まで御連絡下さい。
- 長期間御使用されない場合は、電源コードを抜いて下さい。
- 落雷による被害を咲ける為に、落雷発生時は AC プラグを本体か抜いて下さい。
- 本機を移動する際は必ず初めに AC プラグを抜き、その後に各種ケーブルを外して下さい。
- AC コードを本体、壁コンセントから抜く際は、必ずプラグにて行って下さい。コードを使用しての抜き差しは絶対に行わないで下さい。
- お手入れの際は、乾いた綺麗な布で行って下さい。化学洗剤や水等の使用は本機本体や仕上げにダメージを与える可能性があります。
- 本オーナーズ・マニュアルは保管される様、お願い致します。

■ フロント・パネル 名称と働き (FRONT PANEL)



①. メインパワー・インジケータ

本機の電源が ON もしくはスタンバイ時に赤く点灯します。メインスイッチが OFF の状態時には点灯しません

②. ディスプレイ

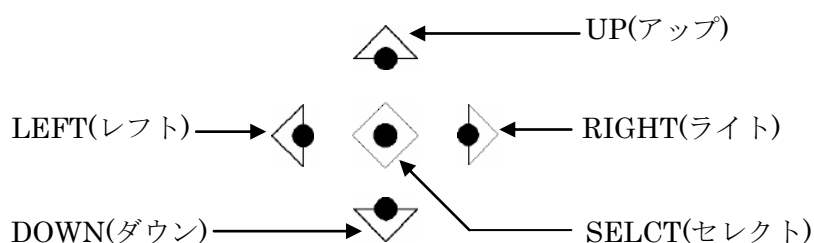
ディスプレイ上には、ボリューム・レベル、選択された入力、各種セットアップメニューが表示されます。

③. リモート・コントローラ受光部

リモート・コントローラからの信号受光部です。

④. コントロール・ボタン

ボリューム・コントロール、入力切り替え、及び各種メニューへの切り替えと設定を行います。



・ UP/DOWN ボタン

音量調整、表示の輝度調整/変更、入力表示変更の際に使用するボタンです。

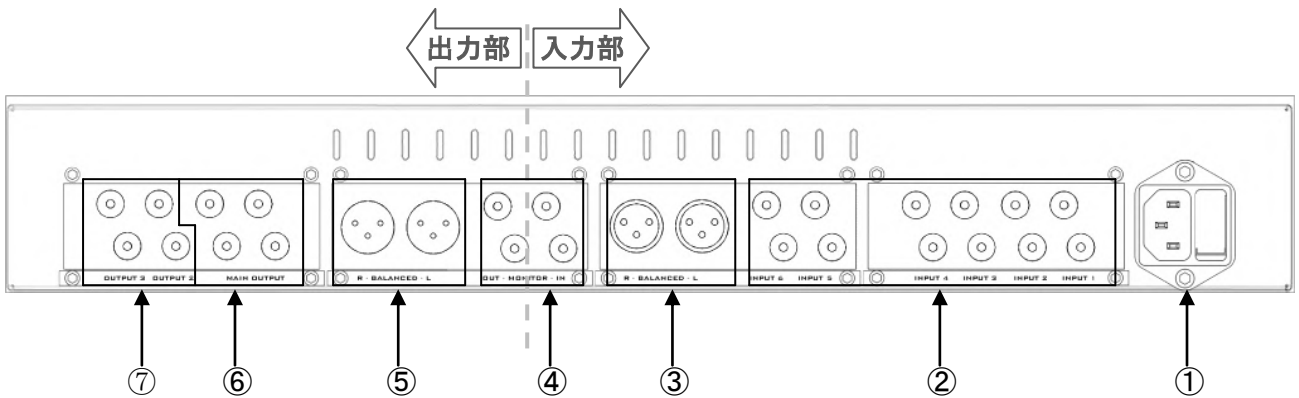
・ LEFT/RIGHT ボタン

入力切り替え、オプション、メニュー選択の際に使用するボタンです。

・ SELECT ボタン

このボタンにてメニュー項目へ入り、メニュー選択、確定を行います。

■リア・パネル 名称と働き (REAR PANEL)



①. AC 入力ソケット

②. アンバランス(RCA)入力1~6

ステレオ/ステレオ マルチ モード時	・ステレオ入力 x 6 系統
シングル マルチチャンネル モード時	・6 チャンネル入力 x 1 系統 ・ステレオ入力 x 3 系統
デュアル マルチチャンネル モード時	・6 チャンネル入力 x 2

③. バランス(XLR)入力

ステレオ入力 x 1 系統

④. モニター入力/出力

モニター機器もしくは録音機器を接続します (テープデッキ等)

⑤. バランス(XLR)出力

ステレオ/ステレオ マルチ モード時	・メイン・ステレオ出力
シングル又はデュアル マルチチャンネル モード時	・チャンネル 1、2 出力

⑥. アンバランス(RCA)メイン出力

ステレオ/ステレオ マルチ モード時	・ステレオ出力 x 2
シングルもしくはデュアル マルチチャンネル モード時	・チャンネル 1、2 出力

⑦. アンバランス(RCA)出力 2、3

ステレオ モード時	・出力なし (MUTE)
ステレオ マルチ モード時	・ボリューム非連動 追加ステレオ出力
シングルもしくはデュアル マルチチャンネル モード時	・出力 3~6

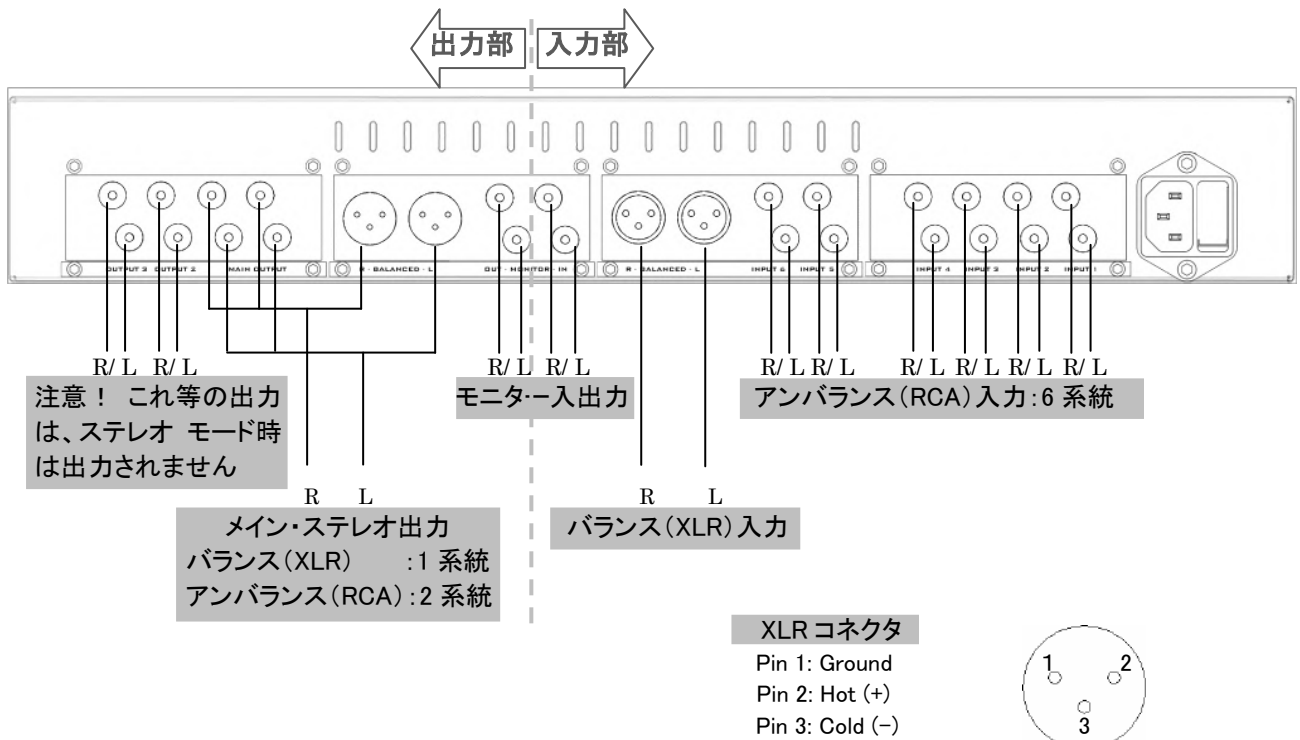
*注意 : コネクタ色、赤/黒

ステレオ時 : 右・左。

マルチチャンネル時 : 偶数チャンネル・奇数チャンネル

■ 接続ガイド

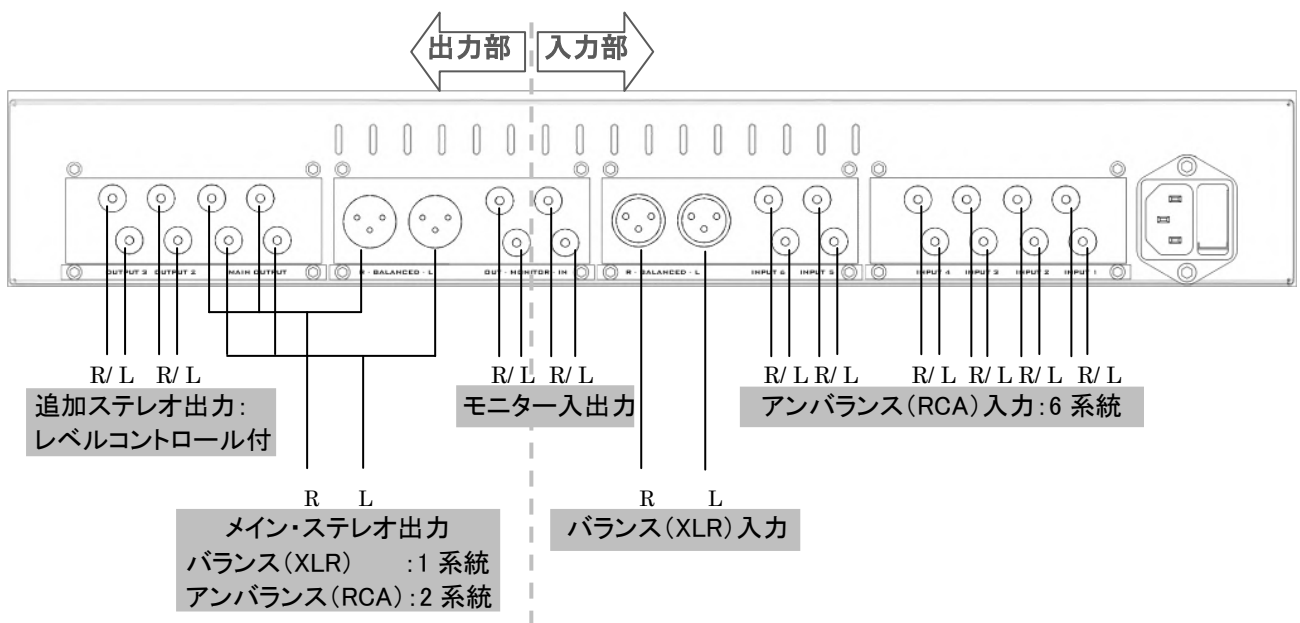
1. 「ステレオ」 (CONNECTIONS - STEREO)



R : 右チャンネル L : 左チャンネル

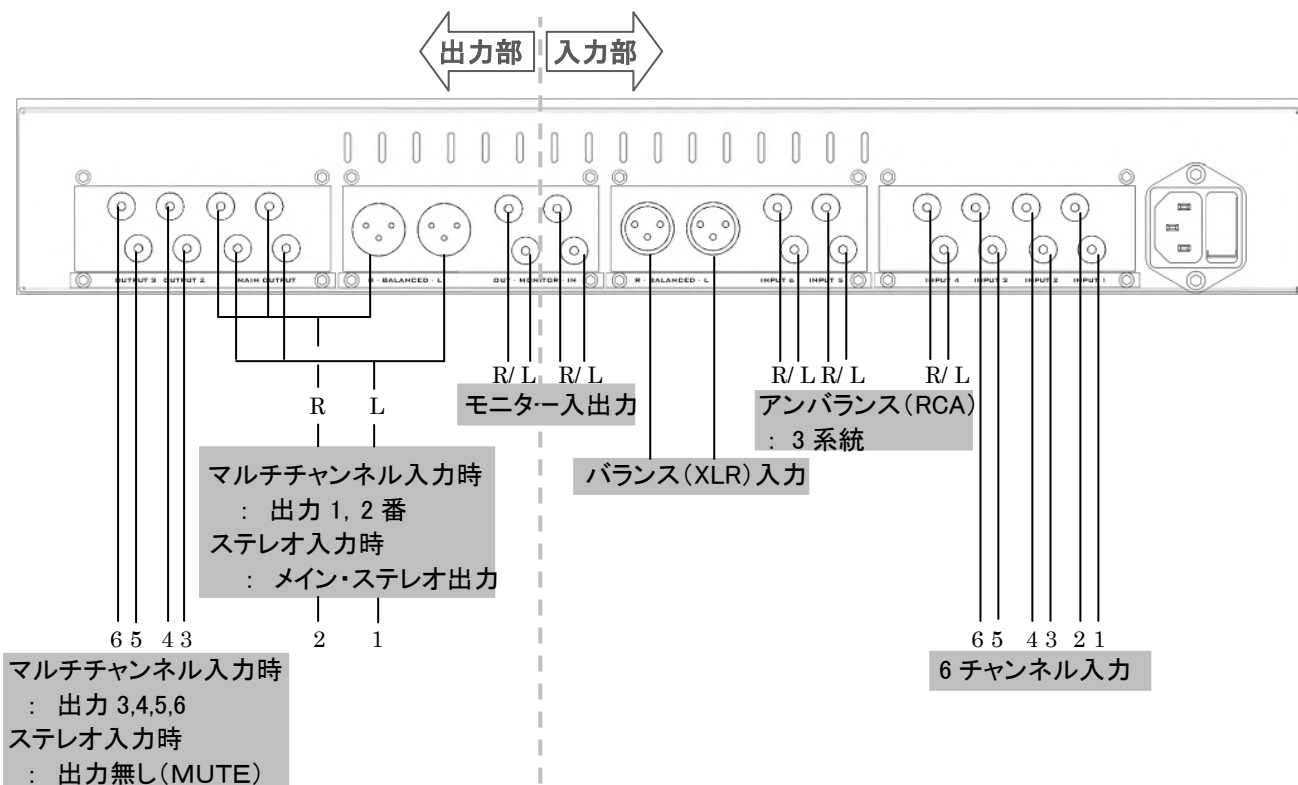
* バランス(XLR)出力はフローティンググラウンドではありません。
Pin 3(-)をPin 1(グラウンド)へショートする事は、絶対にお止め下さい。もしバランス(XLR)出力をRCAに変換されたい場合は、Pin 3(-)は接続せず、オープンの状態にして下さい。

2. 「ステレオ・マルチアンプ」 (CONNECTIONS - STEREO MULTIAMP)



R : 右チャンネル L : 左チャンネル

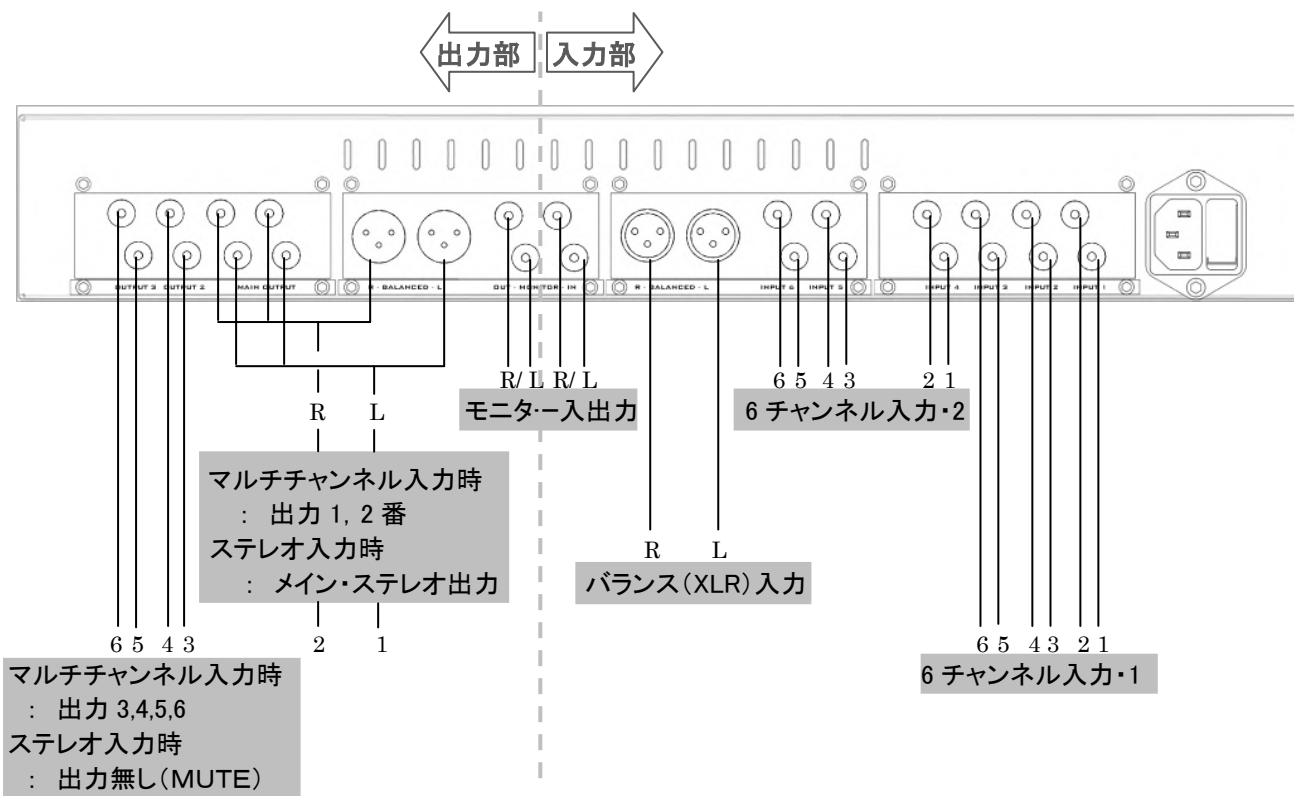
3. 「シングル マルチチャンネル」 (CONNECTIONS -SINGLE MULTICHANNEL)



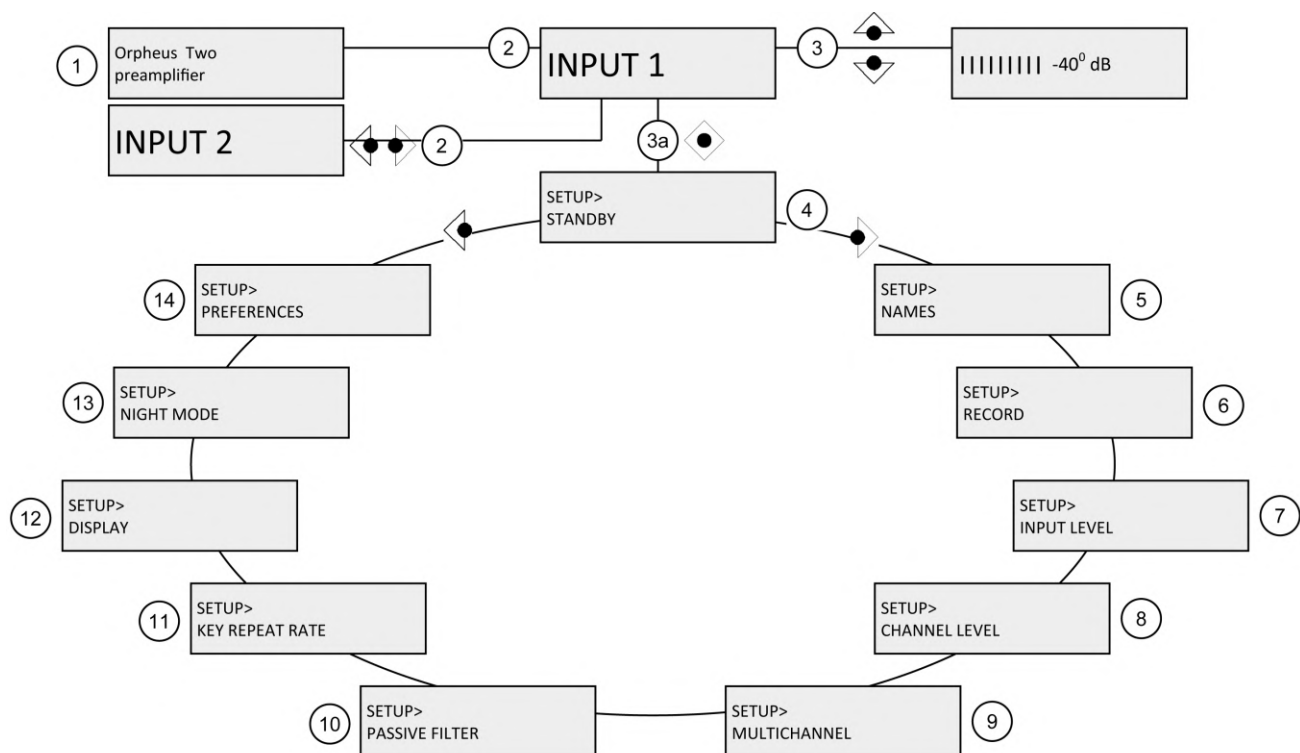
R:右チャンネル L:左チャンネル

1:メイン左チャンネル 2:メイン右チャンネル 3:リア左チャンネル 4:リア右チャンネル 5:センター・チャンネル
 6:サブ・ウーファ

4. 「デュアル マルチチャンネル」 (CONNECTIONS -DUAL MULTICHANNEL)



■ディスプレイ/メニュー ストラクチャー (DISPLAY AND MENU STRUCTURE)



■クイック・ガイド (QUICK GUIDE)

・電源を入れる (POWER ON)

左・パネルのメインスイッチを0から|側へ押しして下さい。この状態になる事で起動します。

・メイン・スクリーン (MAIN SCREEN)

電源を入れた直後、ディスプレイ上にスタート・アップ ウィンドウが短時間表示されます。その後、予め設定されている入力表示へと切り替わります。

・ボリュームを調整する (ADJUSTING MAIN VOLUME LEVEL)

アップ/ダウン ボタンを押し、お好みの音量レベルが表示されるまで調整して下さい。

・入力を選択する (CHOOSING AN INPUT)

御希望の入力が表示されるまでレフト/ライト ボタンを押しして下さい。

・スタンバイ・モードにする (GOING INTO STANDBY)

セレクト ボタンを2度押し事で、スタンバイ・モードへと移ります。

・迷ったら・・・ (LOST? RELAX)

メニュー設定時などで操作に迷った場合、何もせずに放置する事で、約10秒毎に1項ずつ前の画面に戻り、最後にはメイン・スクリーンへと戻ります。

■ ディスプレイ表示の解説

①. スタート・アップ ディスプレイ(START UP DISPLAY)



ORPHEUS TWO
MULTICHANNEL PREAMP

電源投入後、ディスプレイ上には上図のスタート・アップ ディスプレイ”が約 2 秒間表示されます。その後ディスプレイはメイン・スクリーンへと移行します。

②. メイン・スクリーン(MAIN SCREEN)



INPUT 1

メイン・スクリーン上には選択された入力のフォーマットが表示されます。通常動作中は、ディスプレイはこの入力表示がデフォルト表示になります。レフト/ライト ボタンを押して御希望の入力を選択して下さい。

選択できる入力は次の通りです。

- ・ INPUT 1～6
- ・ BALANCED
- ・ MONITOR

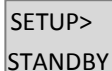
③. メイン・ボリューム・スクリーン(MAIN VOLUME SCREEN)



||||||| - 40.5 dB

ボリューム・レベルはグラフ・バー及びヌーメリック(dB)によって表示されます。アップ/ダウン・ボタンを押す事で+10dB.~-70dBの範囲、0.5dBステップにてボリュームを調整する事が出来ます。またアップ/ダウン・ボタンを押し続けると、連続でのボリューム調整が可能です。操作後、約2秒でメイン・スクリーンへと戻ります。

③a. セットアップ メニュー(SETUP MENU)

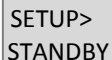


SETUP>
STANDBY

セレクト・ボタンを押して、メイン・スクリーンからセットアップ メニューへと入ります。レフト/ライト ボタンを押しながら、表示されるオプションより御希望のメニューを選択します。

どの状態からでもセレクト ボタンを押した後にアップ ボタンを押す事で、セットアップ前の状態に戻る事が出来ます。

④. スタンバイ・モード(STANDBY MODE)



SETUP>
STANDBY

セレクト・ボタンを2度押す事で、スタンバイ・モードになります。アップ/ダウン、レフト/ライト、セレクトのいずれかのボタンを押すと通常の動作状態になります。

⑤. 入力名称を設定する(INPUT NAME SETTINGS)

```
SETUP>  
NAMES
```

各入力名称は、必要に応じて変更する事が出来ます。
名称変更機能へのアクセスはセレクト・ボタンを押し、レフト/ライト ボタンを使用しNAMES
メニューを選択。再びセレクト・ボタンを押し決定します。

⑤-1 入力を選択する

```
SETUP>NAMES>  
INPUT 1
```

```
SETUP>NAMES>INPUT 1>  
INPUT 1
```

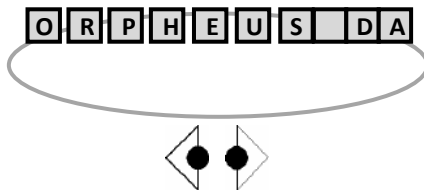
次に名称を変更したい入力をレフト・ライト ボタンを使って選択した後セレクト・ボタンを押し決定します。

⑤-2 文字変更



各入力は最大10文字の範囲で個別に名称を変更する事が出来ます。
変更する文字はアルファベットA~Z、数字0~9、そしてスペース（空白）が用意されています。
用意された文字からアップ/ダウン・ボタンを使用して必要な文字を選択して下さい。

⑤-3 カーソルを移動する



文字を選択後、レフト/ライト・ボタンを使用してカーソルを移動します。

⑤-4 新名称を決定する

```
SETUP>NAMES>INPUT 1>  
ORPHEUS DA
```

すべての文字入力が終了した後、セレクト・ボタンを押し決定して下さい。
これで変更された新名称は保存されます。

⑥. 録音する(RECORD SELECTION)

SETUP>
RECORD

セットアップ・メニューから、レフト/ライト・ボタンを使用してRECORDを選択し、セレクト・ボタンを押して録音・メニューへ入ります。

このメニューで選択されたソースの信号は、モニター・アウト出力へと導かれます。録音機器はこのモニター・アウト出力へ接続して下さい。また試聴中のソースに拘わらず、録音する事が出来ます。レフト/ライト・ボタンを使用して録音したいソースを選択し、セレクト・ボタンにて決定します。

選択可能な入力ソースは下記の通りです。

- INPUT 1~6
- BALANCED
- NONE

⑦. 入力レベルの設定(INPUT LEVEL)

SETUP>
INPUT LEVEL

セットアップ・メニューから、レフト/ライト・ボタンを使用してINPUT LEVELを選択し、セレクト・ボタンを押して入力レベル設定メニューへ入ります。

入力毎に0.5dB ステップにて±10dBの範囲で入力レベルの設定が出来ます。接続された出力レベルの異なる機器間で、表示レベルに対して音量を揃える事が可能です。

このメニューで設定可能な入力は次の通りです、

- INPUT 1~6
- BALANCED
- MONITOR

SETUP>VOL IN>
INPUT 1: +10.0dB

レフト/ライト・ボタンにてレベル変更する入力を選択し、セレクト・ボタンを押して決定します。入力選択決定後、アップ/ダウン・ボタンにてレベルを調整し、セレクト・ボタンを押して終了です。

⑧. チャンネル出力レベルの設定(CHANNEL LEVEL)

SETUP>
CHANNEL LEVEL

セットアップ・メニューから、レフト/ライト・ボタンを使用してCHANNEL LEVELを選択し、セレクト・ボタンを押してチャンネル・レベル設定メニューへ入ります。

チャンネル毎に0.5dB ステップにて±10dBの範囲で出力レベルの設定が出来ます。接続される入/出力レベルの異なるパワーアンプの機器間で、音量を揃える事が可能です。

このメニューで設定可能な入力は次の通りです、

- CHANNEL 1~6

レフト/ライト・ボタンにて設定変更したいチャンネルを選択し、セレクト・ボタンにて決定します。

(*チャンネル出力レベル設定続き)

```
SETUP>VOL CH>  
CHANNEL 1: +10.0dB
```

アップ/ダウン・ボタンにて音量レベルを調整して下さい。 設定終了後、セレクト・ボタンを押して決定します。

⑨. オペレーション・モード 選択 (OPERATION MODE SELECTION)

```
SETUP>  
MULTICHANNEL
```

セットアップ・メニューから、レフト/ライト・ボタンを使用してMULTICHANNELを選択し、セレクト・ボタンを押してマルチ・チャンネル設定メニューへ入ります。

本機には下記の4通りの基本動作設定が用意されています。

- ・STEREO(ステレオ)
- ・STEREO MULTIAMP(ステレオ マルチ・アンプ)
- ・SINGLE MULTICHANNEL(シングル マルチチャンネル)
- ・DUAL MULTICHANNEL(デュアル マルチチャンネル)

設定詳細、設定可能な入力/出力の組み合わせに関しましては、14～15ページの設定一覧表を御参照下さい。

動作モードはレフト/ライト・ボタンにて御希望のモードを選択し、セレクト・ボタンにて決定します。

⑩. パッシブ・フィルターのON/OFF (PASSIVE FILTER ACTIVATION)

```
SETUP>  
PASSIVE FILTER
```

セットアップ・メニューから、レフト/ライト・ボタンを使用してPASSIVE FILTERを選択し、セレクト・ボタンを押してパッシブ・フィルター設定メニューへ入ります。

このフィルターは、マルチ・チャンネル ソースによって生じる高周波ノイズを低減させる物です。シングル、もしくはデュアル マルチ・チャンネル モードのみに使用可能です。

レフト/ライト・ボタンにて ONまたはOFFを選択し、セレクト・ボタンにて決定します。

⑪. キー・リピーtrateの設定 (KEY REPEAT RATE)

```
SETUP>  
KEY REPEAT RATE
```

セットアップ・メニューから、レフト/ライト・ボタンを使用してKEY REPEAT RATEを選択し、セレクト・ボタンを押してキー・リピーtrate設定メニューへ入ります。

ボリューム操作等、ボタンを押し続ける操作は連続してその操作をしている事になります。その際の操作間時間を用意された下記の3種類のスピードから選択する事が出来ます。

- ・ SLOW(0.6秒)
- ・ MEDIUM(0.4秒)
- ・ FAST(0.2秒)

レフト/ライト・ボタンにて御希望の時間を選択し、セレクト・ボタンを押して決定します。

⑫. ディスプレイの輝度調整(DISPLAY)

```
SETUP>  
DISPLAY
```

セットアップ・メニューから、レフト/ライト・ボタンを使用してDISPLAYを選択し、セレクト・ボタンを押して輝度調整メニューへ入ります。

ディスプレイ表示の輝度は100%～20%の範囲、25%ステップで調整出来ます。メイン・パワー用インジケータもこの輝度に順じて調整されます。

アップ/ダウン・ボタンにて御希望の輝度を選択し、セレクト・ボタンを押して決定します。

⑬. ナイト・モード(NIGHT MODE)

```
SETUP>  
NIGHT MODE
```

セットアップ・メニューから、レフト/ライト・ボタンを使用してNIGHT MODEを選択し、セレクト・ボタンを押してナイト・モード設定メニューへ入ります。

ナイト・モードに設定すると、全てのボタン/リモコンでの操作終了後、約3秒後にディスプレイがOFFになります。

何等かの操作を行う間、再びディスプレイはONとなります。

レフト/ライト・ボタンにてON又はOFFを選択し、セレクト・ボタンを押して決定します。

⑭. プリファレンス(PREFERENCE)

```
SETUP>  
PREFERENCES
```

本機は様々なパラメータ セットアップをカスタマイズする事が可能です。以前設定したパラメータ、同じく工場出荷時の設定へ戻す事も可能です。

全ての設定はメニュー上の SAVEを設定する事で、電源をOFFにした後も保持されます。メニュー RESETにより、以前にSAVEした設定に戻す事が出来ます。

メニュー上のFACTORY SETTINGSは工場出荷時の初期設定に戻す事が可能です。

セットアップ・メニューから、レフト/ライト・ボタンを使用してPREFERENCEを選択し、セレクト・ボタンを押してプリファレンス設定メニューへ入ります。

レフト/ライト・ボタンにて行いたい操作モードを選択し、セレクト・ボタンを押して決定します。

工場出荷時の設定は次の通りです。

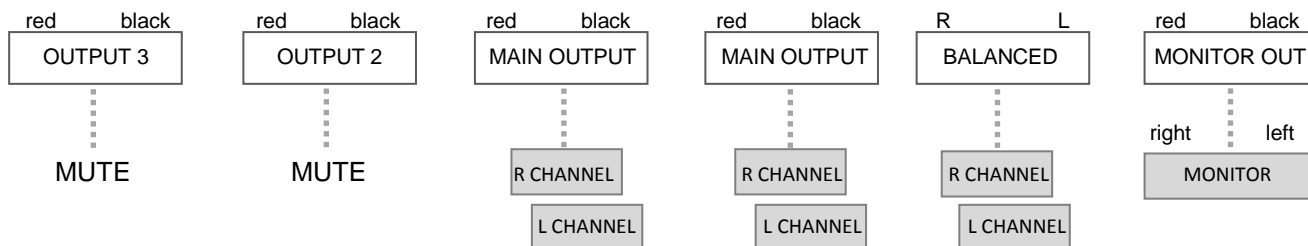
- Main volume level : -40.0 dB
- Multichannel : stereo
- Input level : all set at 0.0 dB
- Channel level : all set at 0.0 dB
- Names : INPUT 1 to 6, BALANCED and MONITOR
- Repeat rate : medium
- Passive filter : off
- Display : 100%

■ 接続一覧

ステレオ・モード

SETUP>MULTICHANNEL>
STEREO

ステレオ・インプット



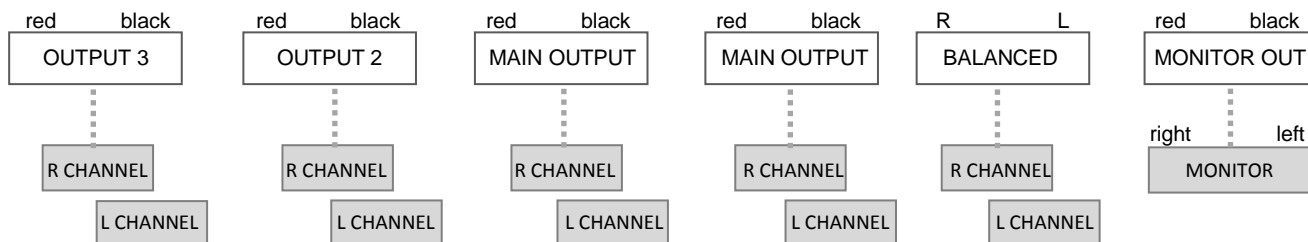
マルチチャンネル・インプット

適応されません。

ステレオ マルチ・アンプ モード

SETUP>MULTICHANNEL>
STEREO MULTIAMP

ステレオ・インプット



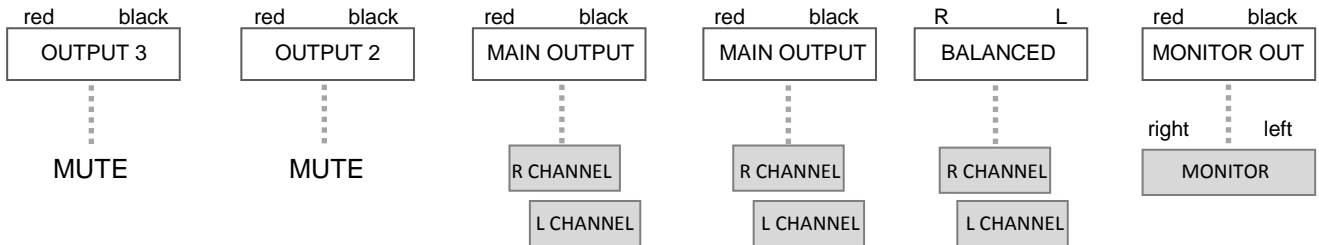
マルチチャンネル インプット

適応されません。

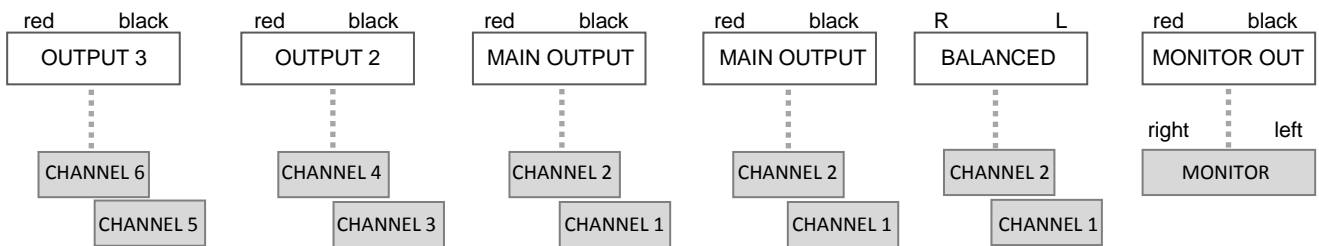
シングル マルチチャンネル モード

SETUP>MULTICHANNEL>
DUAL MULTICHANNEL

ステレオ・インプット



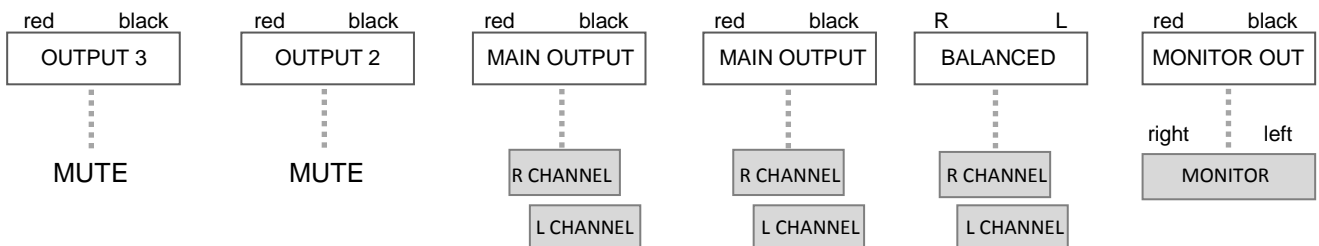
マルチチャンネル インプット



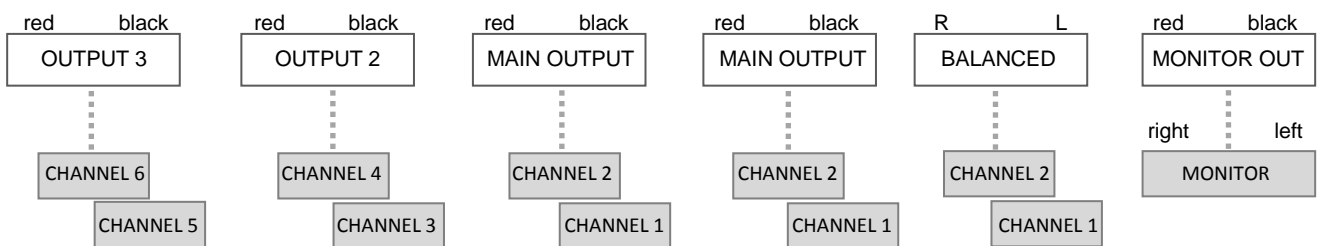
デュアル マルチチャンネル モード

SETUP>MULTICHANNEL>
DUAL MULTICHANNEL

ステレオ・インプット



マルチチャンネル インプット



■仕様

●入力レベル：固定@2Vrms /メイン レベル可変

歪み率(THD+N)	0.00164%@0dB 0.00408%@-30dB 0.11400%@-60dB
ダイナミックレンジ (THD+N@-60dBr)	118dBr
S/N比	118dBr
残留ノイズレベル (20Hz~20kHz)	5.0 μ V@4Vrms (バランス) 2.5 μ V@2Vrms (アンバランス)

●入力レベル：可変 /メイン レベル：固定@0dB

歪み率(THD+N)	0.00164%@0dB 0.01160%@-30dB 0.36200%@-60dB
ダイナミックレンジ (THD+N@-60dBr)	108dBr
S/N比	108dBr
残留ノイズレベル (20Hz~20kHz)	15.0 μ V@4Vrms (バランス) 7.5 μ V@2Vrms (アンバランス)

●その他

寸法(W x D x H / mm)	440 x 370 x 70
重量(kg)	12

■保障について

- 本機は長期にわたって高い信頼性を発揮できるよう設計されておりますが、万が一、故障などのトラブルが発生した場合は、有限会社アッカのサービス・スタッフがサポートいたします。
- お客様自身による修理は絶対に行なわないでください。保証の対象外になるばかりでなく、アンプ部には高い電圧が流れているため大変危険です。
- 修理のために製品をアッカに返送される際、事前にお電話で症状についてお求めの販売店、もしくはアッカにご相談ください。
アッカの連絡先は次のとおりです。

有限会社アッカ
〒106 - 0031 東京都港区西麻布1 - 15 - 1
森口ビル7F Tel. 03-5785-0661 Fax. 03-5785-0662

- 製品をご返送される際、お買い求めの際に使われていた梱包材をご使用になりカートンに入れて下さい。これは保証サービスを受けていただくために絶対に必要な条件となります。
- 製品保証期間：1年間
- 日本国内における製品保証について日本国内における本機の製品保証については、以下の規定が適用されます。

○保証

本機に用いられている材料や生産工程には十分な品質管理が施されていることを保証いたします。
製品の保証期間は初代の購入者による購入日から1年間です。この保証は購入日から30日以内に同梱の保証登録書をアッカにご返送いただいた場合にのみ適用されます。

○保証内容

取り扱い説明書に従わない使い方をした場合や乱暴に扱った場合、輸送中の事故や不注意、アッカ以外で修理や変更が加えられた製品に対しては、この保証は適用されません。ご購入の販売店、またはアッカへ製品を返送される際、梱包・配送はお客様のご負担となります。

○修理

製品の故障が上記保証内容と条件に合致している場合、部品代や技術料はアッカが負担いたします。

○その他

製品に対するいかなる保証についても保証期間中のみ有効です。なお、本機に接続された機器に対して付随的に発生した故障やその修理費用については、本保証ではいっさい適用されません。

*この保証規定は英文の取扱説明書を含むすべての保証に関する記述に優先します。

総輸入元

yukimu

株式会社 ユキム
〒140-0014
東京都品川区大井1-41-9
T・ 03-5743-6202
F・ 03-5743-0057
www.yukimu.com

総販売元

AccA inc.

有限会社 アッカ
〒106-0031
東京都港区西麻布1-15-1
T・ 03-5785-0661
F・ 03-5785-0662
www.accainc.jp